

頁	行	誤	正																																													
6	↓5	…データをやり取りする主記憶装置と…	…データをやり取りする主記憶装置と…																																													
7	図1・14	制御装置 演算装置 主記憶装置 入出力装置	中央演算処理装置 補助記憶装置 主記憶装置 入出力装置																																													
10	↓3~5	…インターネットの利用率が急激に上昇を始める 2000 年頃になると、これに呼応する形で PC の普及率も爆発的に上昇しました。総務省の調査によれば、2010 年 3 月時点での PC 世帯普及率は 87.2% にまで達しています (図 1・16)。	…インターネットの利用率が上昇を始める 2000 年頃になると、これに呼応する形で PC の普及率も上昇しました。																																													
10	↓6	半導体技術の…	その後の半導体技術の…																																													
10	↓8	…あげられます。最近では、従来は特定の目的に使用していた携帯端末が高機能化し、汎用 PC との境界線が曖昧になりつつあります。携帯電話を高機能化したスマートフォンや携帯情報端末 (PDA) を高機能化したタブレット PC などはその一例といえます。	…あげられます。また最近では、携帯電話や携帯情報端末 (PDA) を高機能化したスマートフォンやタブレット PC などが PC に取って代わる勢いで急激に普及し始めています。(図 1・16)。																																													
10	図 1・16 見出し	PC およびインターネットの世帯普及率の推移	情報機器の世帯普及率の推移																																													
10	図 1・16	<table border="1"> <caption>図 1・16 情報機器の世帯普及率の推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>パソコン [%]</th> <th>スマートフォン [%]</th> <th>携帯電話・PHS [%]</th> <th>タブレット型端末 [%]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1999</td><td>37.7</td><td></td><td>67.7</td><td></td></tr> <tr><td>2001</td><td>50.5</td><td></td><td>78.5</td><td></td></tr> <tr><td>2003</td><td>58.0</td><td></td><td>87.6</td><td></td></tr> <tr><td>2005</td><td>71.7</td><td></td><td>94.4</td><td></td></tr> <tr><td>2007</td><td>78.2</td><td></td><td>92.2</td><td></td></tr> <tr><td>2009</td><td>80.8</td><td></td><td>90.0</td><td></td></tr> <tr><td>2011</td><td>85.0</td><td>29.3</td><td>95.0</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>2013</td><td>81.7</td><td>62.6</td><td>94.8</td><td>21.9</td></tr> </tbody> </table> <p>上記図に差換え</p>		年	パソコン [%]	スマートフォン [%]	携帯電話・PHS [%]	タブレット型端末 [%]	1999	37.7		67.7		2001	50.5		78.5		2003	58.0		87.6		2005	71.7		94.4		2007	78.2		92.2		2009	80.8		90.0		2011	85.0	29.3	95.0	7.2	2013	81.7	62.6	94.8	21.9
年	パソコン [%]	スマートフォン [%]	携帯電話・PHS [%]	タブレット型端末 [%]																																												
1999	37.7		67.7																																													
2001	50.5		78.5																																													
2003	58.0		87.6																																													
2005	71.7		94.4																																													
2007	78.2		92.2																																													
2009	80.8		90.0																																													
2011	85.0	29.3	95.0	7.2																																												
2013	81.7	62.6	94.8	21.9																																												
26	↓2~3	…どのようなビットパターンに対応させるか…	…どのような 2 進符号に対応させるか…																																													
26	↓4	…文字に対応するビットパターンを…	…文字に対応する 2 進符号を…																																													
30	↑5	…を等間隔に取り、…	…を等間隔 (標本間隔) に取り、…																																													
46	↓5	…命令を解読するデコーダ、…	…命令を解読する解読器 (デコーダ)、…																																													

頁	行	誤	正
50	図 3・20		
56	↑ 4	…時間的なずれが…	…時間的なずれ (遅延) が…
66	↓ 3	…内部の情報 は 消えないので…	…内部の情報 が 消えないので…
66	↓ 5~8	…情報を消すことができる ROM もありましたが, 現在は電氣的に情報を消すことができる EEPROM(Electric Erasable Programmable ROM)の仲間であるフラッシュメモリ (図 4・7) が主流となっています. フラッシュメモリは USB メモリ, SSD (半導体ディスク) などで広く使われています.	…情報を消すことができる EPROM (Erasable Programmable ROM) もありましたが, 現在は電氣的に情報を消すことができる EEPROM(Electric EPROM)の仲間であり, USB メモリ, SSD (半導体ディスク) などで広く使われているフラッシュメモリ (図 4・7) が主流となっています.
72	↑ 13	…バス幅 の数 が大きければ…	…バス幅が大きければ…
74	↓ 8	…CPU 内部で整数倍にして…	…CPU 内部で整数倍 (通倍) にして…
86	↓ 6~7	…AIT 方式などがあり, 2011 年現在 1 本の磁気テープカートリッジに 40G バイト~1.6T バイトまでの情報が記憶できます.	…AIT 方式などがあり, 2014 年現在 1 本の磁気テープカートリッジに 2.5T バイトまでの情報が記憶できるようになっており, 今後も数十倍の大容量化が見込まれています.
140	↑ 8	… ポート番号 を…	… ポート番号 (16 ビット) を…
160	↓ 10	…SSL (Secure Socket Layer) と…	…SSL (Secure Sockets Layer) と…
161	図 7・30	データ機能	データ・機能